

平成 27 年 10 月 29 日

各 位

会社名 日本調剤株式会社
 代表者名 代表取締役社長 三津原 博
 (コード番号 3341 東証第 1 部)
 問合せ先 常務取締役 鎌田 良樹
 (TEL. 03-6810-0800)

業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 9 月 15 日に公表した平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値と実績値の差異の内容(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 99,739	百万円 3,650	百万円 3,386	百万円 1,849	円 銭 131.93
実績 (B)	100,269	4,214	3,936	2,471	176.23
増減額 (B-A)	529	564	550	621	
増減率 (%)	0.5	15.5	16.2	33.6	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	87,418	2,623	2,318	1,157	79.90

※当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日として、1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の連結業績予想における 1 株当たり当期純利益については当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した数値を、ご参考の前期第 2 四半期実績の 1 株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した数値を、それぞれ考慮した金額を記載しております。

2. 差異が生じた理由

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間につきましては、主力事業である調剤薬局事業を初めとして、各事業セグメントともに順調に売上高が伸長したことに加え、業務の効率化推進等による経費抑制効果などにより高水準の業績を実現することができました。また、今回集計の結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回平成 27 年 9 月 15 日付公表の修正後業績予想値をさらに上回ることとなりました。主な要因といたしましては、調剤薬局事業において、処方せん応需枚数並びに調剤報酬水準が修正後の予想を超えたことに加え、各種費用実績が修正後の予想を下回ったことなどです。

以 上